

令和7年1月13日からの日向灘の地震活動について（第4号）

【防災上の留意事項】

日向灘の地震活動は、1月13日の地震（M6.6、最大震度5弱）発生当初は活発でしたが、時間の経過とともに低下し、当該地域で今回の地震と同程度の地震が発生する可能性は、地震発生当初に比べ低くなりました。

この3日間（1月17日から1月19日）で震度1以上を観測する地震は発生していませんが、身体に感じない地震は平常時より多い状況が継続しています。

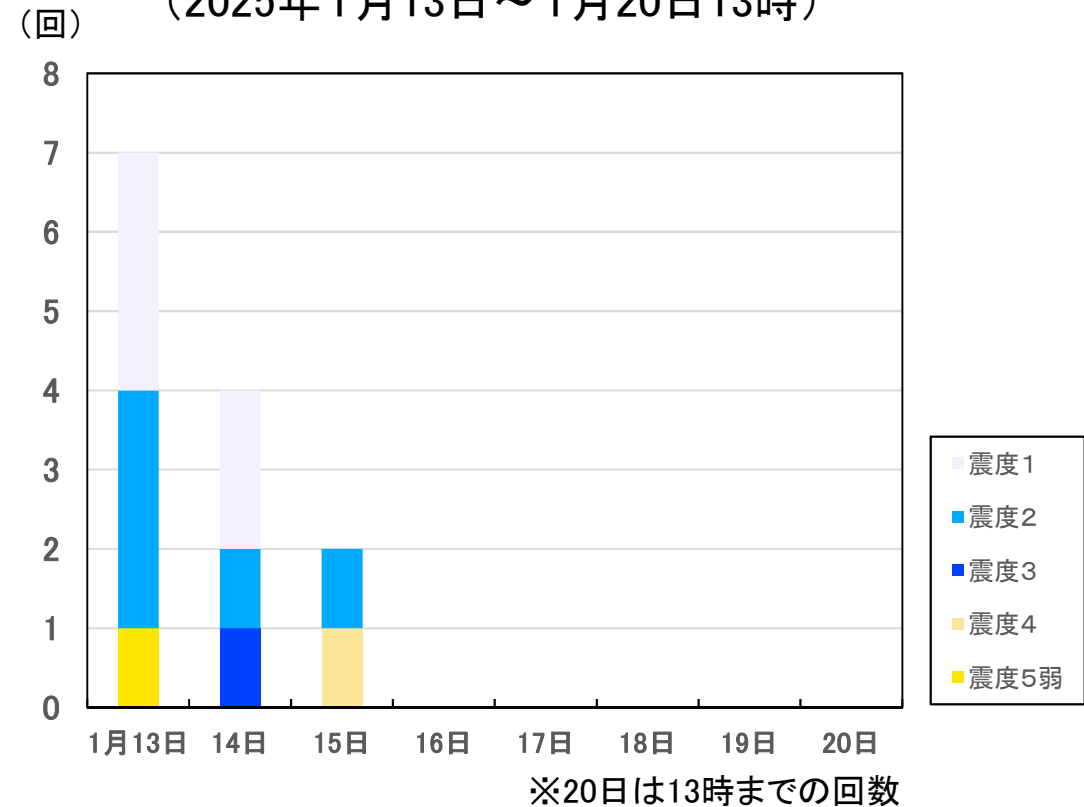
今回の地震で揺れの強かった地域では、落石や崖崩れなどが起こりやすくなっている可能性がありますので、今後の地震活動に注意してください。

日本国内では、いつどこで強い揺れを伴う地震が発生してもおかしくありませんので、日頃からの地震への備えを心がけてください。

震度1以上を観測した地震の状況

震度1以上を観測した地震（1月20日13時現在）

No.	地震発生日時		深さ (km)	規模 (M)	最大 震度
1	1月13日	21時19分	36	6.6	5弱
2	1月13日	21時29分	28	4.4	2
3	1月13日	21時35分	28	4.0	1
4	1月13日	21時42分	29	4.3	2
5	1月13日	21時51分	30	3.7	1
6	1月13日	22時10分	29	3.6	1
7	1月13日	23時17分	31	3.5	2
8	1月14日	00時28分	29	3.4	1
9	1月14日	01時14分	28	5.0	3
10	1月14日	01時21分	29	4.2	2
11	1月14日	10時56分	38	4.3	1
12	1月15日	02時12分	29	5.4	4
13	1月15日	02時55分	30	3.9	2

震度1以上の最大震度別地震回数グラフ（日別）
（2025年1月13日～1月20日13時）

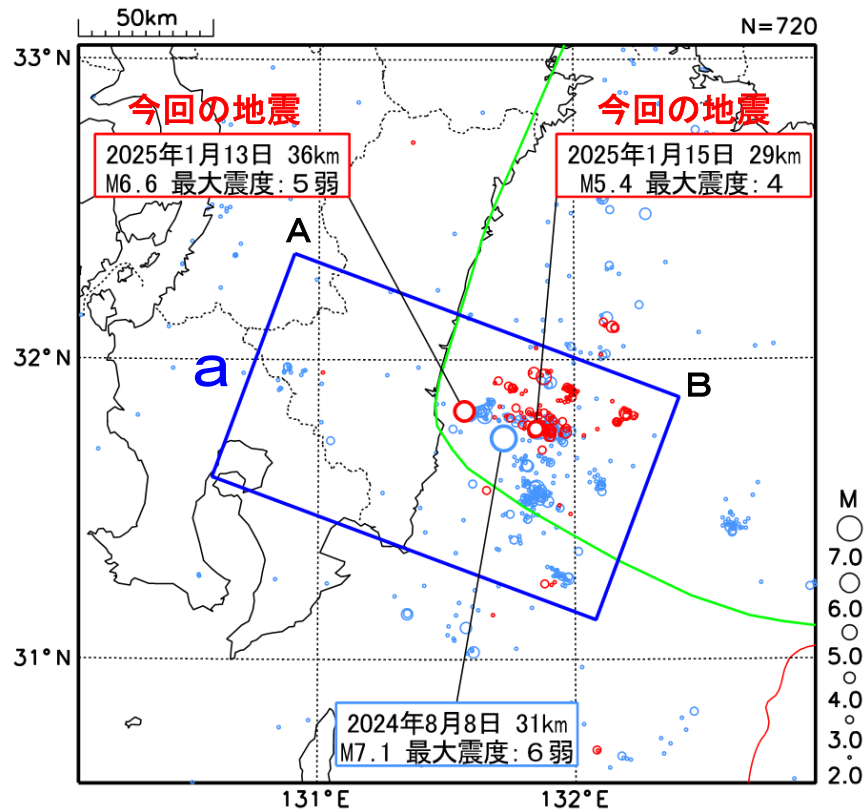
- 1月13日21時19分の地震（最大震度5弱）以降、この領域で震度1以上を観測した地震が13回（最大震度5弱：1回、最大震度4：1回、最大震度3：1回、最大震度2：5回、最大震度1：5回）発生（20日13時00分現在）。

地震活動の状況

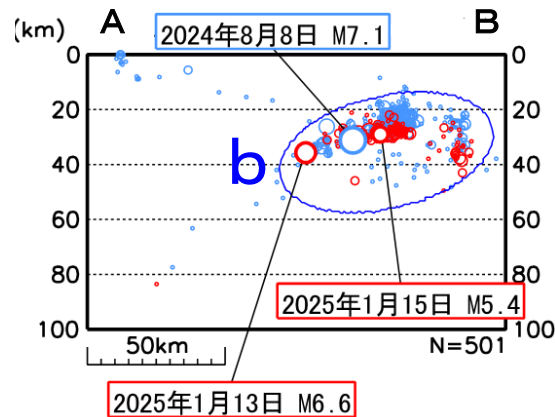
震央分布図

(2024年8月8日～2025年1月19日、
M $\geq$ 2.0、深さ0～100km)

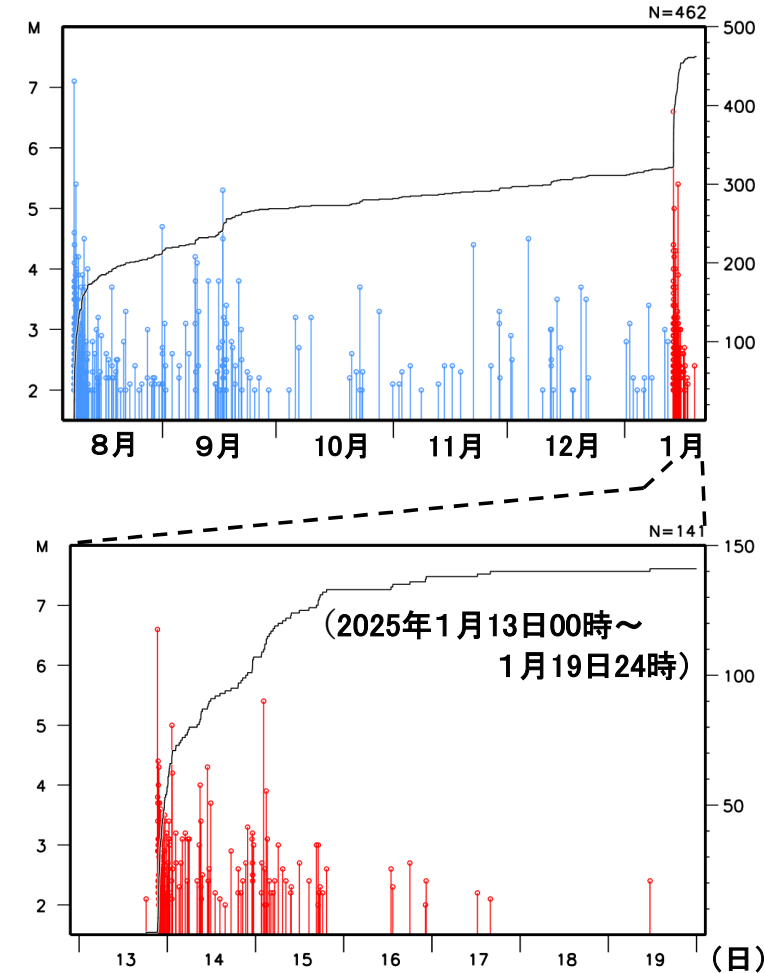
2025年1月13日以降の地震を**赤色○**で表示
緑色の実線は、南海トラフ巨大地震の想定震源域を示す



領域a内の断面図 (A-B投影)



領域b内の地震活動経過図と回数積算図



- 今回の地震活動の領域 (領域b) は、2024年8月8日にM7.1の地震 (最大震度6弱) が発生している。
- 2024年8月8日から活発となった地震活動は、時間の経過とともに地震回数は減少してきている。
- 2025年1月13日21時19分にM6.6の地震 (最大震度5弱) が発生して以降、再び地震活動が活発となったが、時間の経過とともに地震回数は減少してきている。